

ThinkQuest

ThinkQuest JAPAN

チームでWebを作ろう～全国の中高生、参加大募集!



ThinkQuest JAPANは、3～6人でチームを作り、自分達の興味のあるテーマでWeb作品を作って競い合うコンテストです。各チームが作るWeb作品は、それぞれが選択したテーマに基づいて調査や取材を行い、その結果をとりまとめて表現するものとなりますが、一つの条件として、他の生徒達がそのテーマについて「学ぶことができる内容・仕組み」になっているものでなければなりません。学ぶ人の気持ちを十分に考えながら、自分達も教える立場でテーマをさらに深く探求していく…。このコンセプトは、他では見られない ThinkQuest の大きな特徴です。

第11回全日本中学高校Webコンテスト
ThinkQuest@JAPAN2009
最優秀賞/文部科学大臣賞/日本オラクル特別賞

「進化Quest」(中学生の部:科学・数学部門)
<http://shinkaquest.jp/>
<http://進化QUEST.jp/>



頼富 亮介くん 小倉 和也くん 坂東 秀人くん
(さぬき市立大川第一中学校)

僕達自身が疑問に思っていたことを調べて化石を探しに行ったり、古代魚を学校で飼うなど、実際に体験することで、他の人にもよく分かるように作りました。生物の進化を通して地球がどのように変化していったかを学んでほしいです。



応募部門

- 中学生の部(規定部門/自由部門)
- 高校生の部(規定部門/自由部門)

授賞各賞

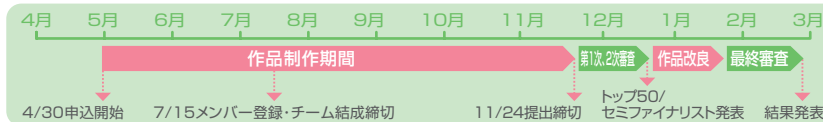
上位50作品をトップ50として発表。中学生の部、高校生の部の規定部門、自由部門それぞれ上位5チーム(合計20チーム)をファイナリストとして表彰。全部門を通じて最も優秀な作品1点には「最優秀賞」および「文部科学大臣賞」を授与。このほか優秀作品に総務大臣賞、経済産業大臣賞、日本オラクル特別賞、ベストメインテーマ賞などの各賞を授与。

推薦メッセージ

ただ調べるだけでなく内容をどう説明すれば分かりやすいか、教える立場で考えることは深い理解につながります。Webを構成することでマルチメディアで表現する力も磨けるでしょう。情報の授業などできっかけをつくり、チームで時間をかけて仕上げてください。新しい時代に必要能力の全てが磨けます。

審査員長 永野和男
(聖心女子大学 教授)

ThinkQuest JAPAN 参加スケジュール



ThinkQuestへの参加は、学校の授業、クラブ活動、課外活動など、その形態は問いません。また、異なる学校の生徒同士でチームを結成することも推奨しています。

【お問い合わせ】学校インターネット教育推進協会事務局
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-15 サンライズ新宿ビル
Tel : 03-3204-8104 Fax : 03-3202-2414
E-mail : sec@japias.jp Webサイト : <http://japias.jp/>

参加登録は Webから <http://thinkquest.jp/>



私たちは、ThinkQuestの理念に賛同しその活動を支援しています。

ThinkQuest JAPANは、その活動の趣旨に賛同していただいた企業の皆様の賛助によって運営が行われております。学校インターネット教育推進協会は、賛助していただける企業の皆様を募集しております。

Think Quest

第12回全日本中学高校Webコンテスト ThinkQuest JAPAN

- **名 称** : 第12回全日本中学高校Webコンテスト ThinkQuest JAPAN
- **主 催** : 特定非営利活動法人 学校インターネット教育推進協会 (JAPIAS)
- **共 催** : (財)インターネット協会 (IAJapan)
- **後 援** : 文部科学省、総務省、経済産業省、全日本中学校長会、全国高等学校長協会
日本私立中学高等学校連合会、(社)日本PTA全国協議会
- **特別協力** : 読売新聞社
- **協 力** : (財)コンピュータ教育開発センター (CEC)、(財)消費者教育支援センター (NICE)
(社)日本教育工学振興会 (JAPET)、(社)日本インターネットプロバイダー協会 (JAIPA)
(社)日本ネットワークインフォメーションセンター (JPNIC)、クリエイティブ・コモンズ、CSS Nite
情報ネットワーク教育活用研究協議会 (JNK4)、教育とコンピュータ利用研究会 (ACE)
早稲田大学IT教育研究所・ジェリック、WIDEプロジェクト、企業ウェブ・グランプリ
- **期 間** : 作品制作期間：2009年 4月30日～11月24日
(メンバー登録・チーム結成締切：2009年 7月15日)
(提出作品のエントリー登録期間：2009年 7月15日～10月31日)
作品提出締切：2009年11月24日
作品改良締切：2010年 1月13日
受賞作品発表：2010年 2月下旬予定 ※作品改良ができるのはセミファイナリストに選ばれたチームです。
- **参加資格** : 日本国内外の中等教育機関(中・高等学校など)に在籍し、2009年4月1日現在、12才～17才であること。チーム構成は、生徒3～6名+コーチ1名(任意でアシスタントコーチ1名を追加できる)。チームを構成する生徒は、違う学校(違う国)の生徒でも良い。コーチは、参加資格のある学校において、教育職または専門職に限る。
- **応募部門** : 中学生の部(規定部門/自由部門) 高校生の部(規定部門/自由部門)
「芸術・娯楽」「書籍・文学」「ビジネス・産業」「コンピュータ・インターネット」「地理・旅行」「健康・安全」「歴史・政治」「数学」「哲学・宗教・神話」「科学・技術」「社会・文化」「スポーツ・レクリエーション」の12のカテゴリのいずれかに分類されるWeb作品で、他の生徒達はそのテーマについて学習できるようになっているもの。作品は、第12回コンテスト開催期間中に制作された未発表作品に限る。
「規定部門」は、Webサイトを構成する技術・内容を(X)HTML、CSS、静止画像に限定。「自由部門」は、Webサイトを構成する技術・内容に制限を設けない。(ただし、CGIなどサーバーサイドの技術は使用不可。)
- **審 査** : 「内容」「文章の正しさ・文章のまとめ方」「独創性」「教育との関連性」「世界への影響」「引用」「協力」「チームの多様性」「サイトの構成、表現、機能」「メディアの利用」「プレゼンテーション」の11の基準に基づき審査。中学生の部(規定部門/自由部門)、高校生の部(規定部門/自由部門)のそれぞれの部門において上位5チーム、合計20チーム程度を「ファイナリスト」として表彰。全部門を通じて最も優秀な作品1点に最優秀賞および文部科学大臣賞を授与。このほか優秀作品に総務大臣賞、経済産業大臣賞、各賞を授与。
- **使用言語** : 日本語、または、日本語を含む多言語
- **ファイナリストプレゼンテーション(発表会)及び授賞式** : 2010年2月下旬予定、於 東京
- **Webサイト** : <http://thinkquest.jp/>